

ふれあい通信

省エネルギー・節電に協力しましょう

このたびの東日本大震災では福島第一原子力発電所での大事故が大きな問題となりましたが、当地に電力を供給している東北電力においても稼働中の女川原子力発電所では大事故には至りませんでした。また6カ所の火力発電所も被害を受け、そのうち3カ所では復帰しましたが、残り3カ所では発電再開には至っておりません。

このため、当地においても電力の供給不足が懸念されております。幸いなことに現在は電力を多く必要とする時期ではありませんが、今後の電力需要期（夏）に向けて、私たちとしても今から次のような省エネ、節電の努力をしていきたいと思っております。

・暖房、冷房の使用は控えめに

使用時間は必要最小限に（長時間部屋を空ける時はオフにする等）
設定温度は控えめに（多少の暑さ、寒さは衣類の調整等の工夫を）
ドアをしっかりと閉めたり、カーテン等の工夫等で効率的な暖冷房を

・照明の工夫

不要な電灯はこまめに消す
今の照明は明るすぎませんか？
夜は家族団らん、できるだけ皆で一緒に過ごす

・つけっぱなしはやめる

テレビを見ないときは電源を切る
（リモコンスイッチではなく、本体のスイッチで電源を切る）

・特に電力需要のピーク時（午後6～7時）の電力使用を控える

掃除、洗濯、調理（電気を使うもの）はこの時間帯を避ける

小学校入学おめでとうございます

秋葉1丁目では佐久間美咲（みさき）さん、高橋 環（たまき）さん、齋藤 笑（えむ）さん、古川広矢（ひろや）さん、高橋梨花（りんか）さん、土屋史佳（ふみか）さんの6人が新津第一小学校に入学しました。元気に、そして皆と仲良く勉強していることと思っております。町内の皆さんも応援してあげてくださいね。



甲 謹んでご冥福をお祈りいたします

長谷川道子 様 平成23年3月17日逝去 享年79歳
滝口 瞳 様 平成23年3月27日逝去 享年79歳
伊藤 節 様 平成23年4月2日逝去 享年97歳



住宅用火災警報器は設置されましたか？ 火災への備えを万全に！

<火災はいつ発生するかわかりません>

火災は、そこに住んでいる人の暮らしをめちゃめちゃにしてしまいます。昨年は小須戸で大火災があり、秋葉の近くでも草水町等で住宅が焼ける火事がありました。

<あなたの家にも火災の危険性が>

家の中は調理器具、暖房器具、各種電気製品等の火災の火元になる可能性のあるものがたくさんあります。たばこも火災原因の上位を占めています。発火原因となる可能性のあるところの定期的なチェックも必要です。

<火災警報器はなぜ必要？>

火災が発生した場合でも、火が大きくならないうちに発生を知ることができれば大事に至る前に消火したり安全に避難することができます。

<住宅用火災警報器を設置しましょう>

住宅用火災警報器の設置については、新築住宅に関しては既に平成18年から義務化されていますが、既設の住宅においても本年5月末までに設置しなければならないことになっています。「後悔先に立たず」という言葉もあります。火災が発生してから悔やんでもしかたがありません。まだ住宅用火災警報器を設置していないお宅は早めに設置してください。

火災警報器には煙式（煙を感じる）と熱式（熱を感じる）があります。煙式は寝室や廊下、階段等に（寝室や階段には設置が義務づけられています）、熱式は台所や車庫等の日常的に煙や湯気が立ち上る（煙式では誤作動する危険がある）ところに設置します。

住宅用火災警報器はホームセンター、家電販売店等で購入できます。なお悪質な訪問販売等があるかもしれませんのでご注意ください。

また住宅用火災警報器は比較的容易に設置することができますが、自分で設置できないという方は家族や知人あるいは販売店とご相談下さい。



<消火器も設置しましょう>

これと共に居間や台所そして廊下・玄関等に消火器を常備しておくことも必要です。消火器は古くなったり錆びてきたりすると十分な機能を発揮できないこともあります。「品質保証期限」を過ぎていたり、本体に錆びや傷がある場合には新しいものに買い替えましょう。